

fine food is our business

**ROYAL
GROUP**

平成21年12月期 第3四半期決算 前年同期比較資料

(証券コード:8179)

ロイヤルホールディングス株式会社

URL <http://www.royal-holdings.co.jp/>

平成21年10月30日

目次

	頁
平成21年12月期 第3四半期決算の概況	3
○実績報告	
* 平成21年12月期 第3四半期決算	
連結業績	4
セグメント別 売上高・営業利益	
全体	5
外食事業	6
食品事業	7
機内食事業	8
ホテル事業	9

fine food is our business

平成21年12月期 第3四半期決算の概況

- ・ 全体

- － 個人消費の低迷・市場の低価格化に対する収益力改善施策の効果あり

【以下のセグメント概況では外部売上高および営業利益についての説明を記載しております。】

- ・ 外食事業

- － 消費者の外食控え・節約志向の高まりの影響を受け、減収(▲5,513百万円)
適正なコスト管理や固定費削減の取り組みが奏功し、増益(+863百万円)
 - ・ ロイヤルホスト事業は、減収(▲4,138百万円)・減益(▲171百万円)
 - ・ てんや事業は、減収(▲265百万円)・増益(+64百万円)
 - ・ その他外食事業は、減収(▲1,110百万円)・増益(+846百万円)

- ・ 食品事業

- － 景気悪化の影響を受け、減収(▲169百万円)・生産性向上努力により、増益(+53百万円)

- ・ 機内食事業

- － M&A効果はあったが事業環境厳しく、減収(▲671百万円)・減益(▲292百万円)

- ・ ホテル事業

- － 平成20年以降開業したホテルが貢献し、増収(+930百万円)
出張抑制などの影響や販売促進費用等がかさみ、減益(▲233百万円)

fine food is our business

平成21年12月期 第3四半期決算 連結業績

【単位:百万円】

個人消費の低迷・市場の低価格化に対する収益力改善施策の効果あり

	平成21年 第3四半期	平成20年 第3四半期	前年同期比較
売上高	84,798	90,222	▲ 5,424
営業利益	1,693	1,299	+ 394
経常利益	1,846	1,439	+ 407
四半期純利益	773	▲ 200	+ 973

《参考値:売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益推移》

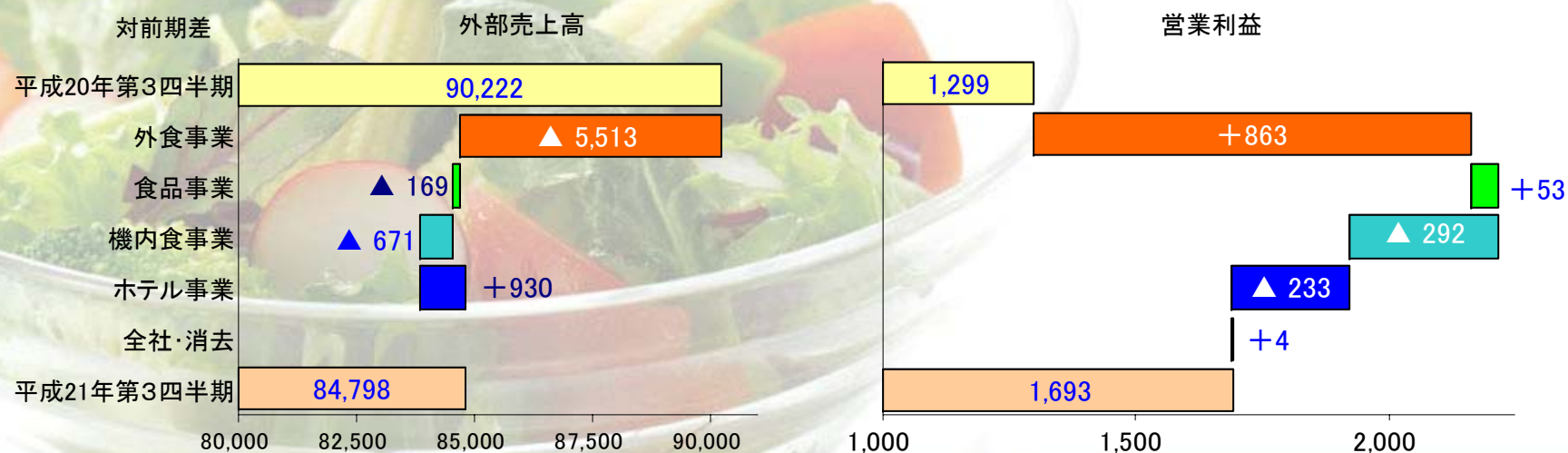
	平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期	平成19年 第3四半期	平成20年 第3四半期	平成21年 第3四半期
売上高	76,255	85,843	93,131	90,222	84,798
営業利益	3,784	3,803	3,898	1,299	1,693
経常利益	4,058	4,122	4,199	1,439	1,846
四半期純利益	3,271	2,091	1,501	▲ 200	773

fine food is our business

セグメント別 売上高・営業利益

【単位:百万円】

実績	平成21年第3四半期		平成20年第3四半期		前年同期比較	
	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益
外食事業	69,113	1,422	74,626	559	▲ 5,513	+ 863
食品事業	2,345	214	2,514	161	▲ 169	+ 53
機内食事業	4,260	499	4,931	791	▲ 671	▲ 292
ホテル事業	9,079	297	8,149	530	+ 930	▲ 233
全社・消去	—	▲ 739	—	▲ 743	—	+ 4
合計	84,798	1,693	90,222	1,299	▲ 5,424	+ 394



fine food is our business

外食事業

【単位：百万円】

消費者の外食控え・節約志向の高まりの影響を受け、減収(▲5,513百万円)
適正なコスト管理や固定費削減の取り組みが奏功し、増益(+863百万円)

【外食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年第3四半期	74,626	559	
ロイヤルホスト事業	▲ 4,138	▲ 171	経営努力により減益幅を抑える
てんや事業	▲ 265	+ 64	減収ではあるがコスト管理適正化により増益
その他外食事業	▲ 1,110	+ 846	一部好調な業態もあり※、のれん償却費減少
間接経費	—	+ 124	経費削減効果あり
平成21年第3四半期	69,113	1,422	

※ 好調な業態は以下のとおりです。

	外部売上高	営業利益	全店前年比
高速道路SA・PA内店舗	+574	+199	112.7%



平成21年10月1日開店「北熊本サービスエリア」内店舗
改装後イメージ図

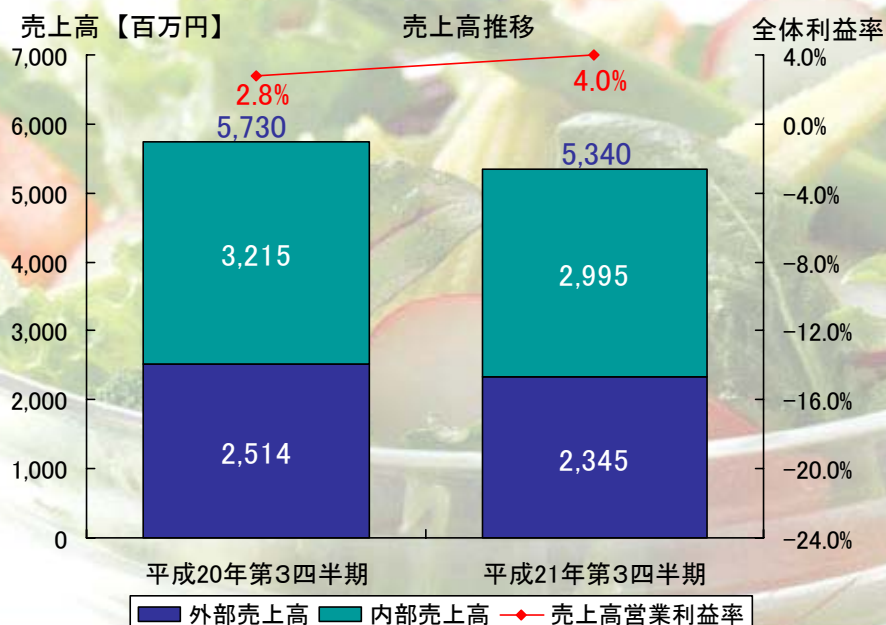
fine food is our business

食品事業

【単位：百万円】

景気悪化の影響を受け、減収(▲169百万円)・生産性向上努力により、増益(+53百万円)

【食品事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年第3四半期	2,514	161	
変動分	▲ 169	+ 53	新規顧客の獲得もあったが景気悪化の影響あり
平成21年第3四半期	2,345	214	



全国各地のおいしさ色々 こだわりのお取り寄せ



ロイヤルオンラインショッピング

ロイヤルが選んだ【とっておきのおいしさ】をお届けします

<http://www.shoproyal.jp/>

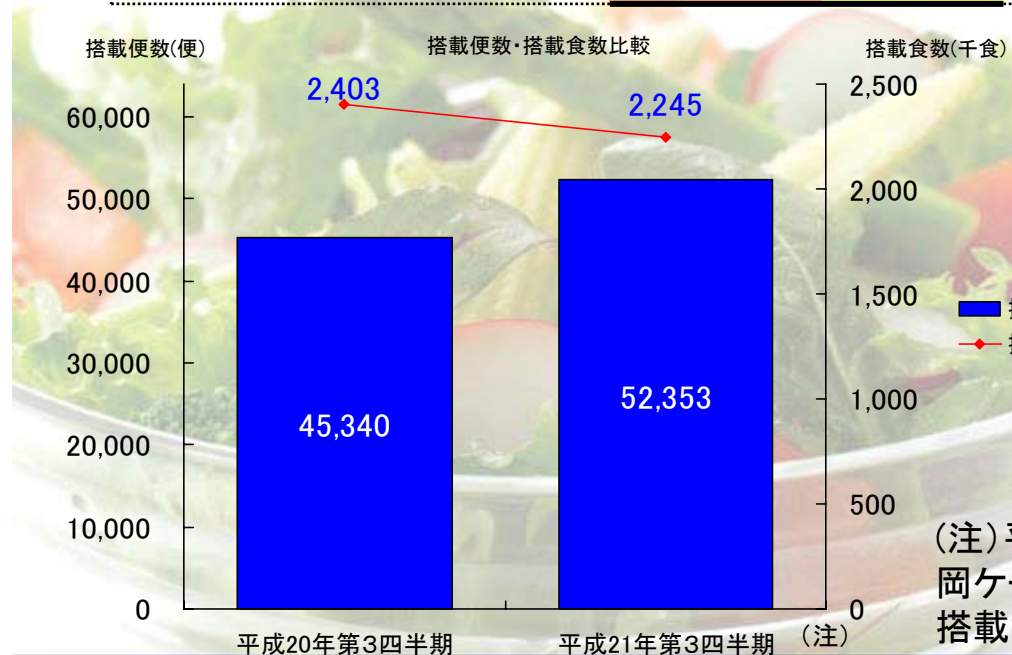
fine food is our business

機内食事業

【単位:百万円】

M&A効果はあったが事業環境厳しく、減収(▲ 671百万円)・減益(▲ 292百万円)

【機内食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年第3四半期	4,931	791	
M&A効果※	+ 353	▲ 31	上半期分・のれん償却後
変動分	▲ 1,024	▲ 261	搭乗率低下や航空会社による合理化の影響
平成21年第3四半期	4,260	499	



※対象会社:福岡ケータリングサービス(株)

平成20年第3四半期より連結化

(福岡ケータリングサービス(株)は、ロイヤル(株)の機内食事業を承継し、平成21年1月1日付で福岡インフライトケータリング(株)へ商号変更致しました。)

(注)平成21年第3四半期には、平成21年上半期における旧福岡ケータリングサービス(株)取引に相当する搭載便数 11,573便、搭載食数 232千食を含んでおります。

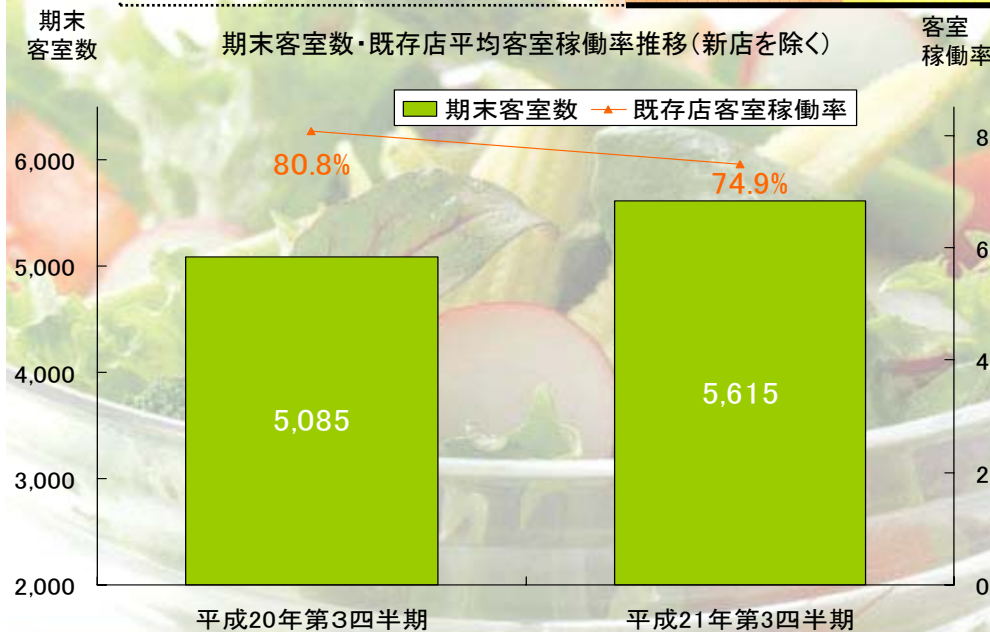
fine food is our business

ホテル事業

【単位:百万円】

平成20年以降開業したホテルが貢献し、増収(+930百万円)
出張抑制などの影響や販売促進費用等がかさみ、減益(▲233百万円)

【ホテル事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年第3四半期	8,149	530	
開店効果等※	+ 1,141	+ 50	平成20年以降の新規開業が貢献
既存店増減分※	▲ 211	▲ 283	客室稼働率・客室単価が低下
平成21年第3四半期	9,079	297	※平成21年開業費用、補修費用合計:201百万円



平成20年以降開業実績

ホテル名	開業日	室数
リッチモンドホテル山形駅前	平成20年1月8日	220
リッチモンドホテルプレミア武蔵小杉	平成20年3月24日	305
リッチモンドホテル熊本新市街	平成20年4月1日	160
リッチモンドホテル帯広駅前	平成20年6月7日	209
リッチモンドホテルプレミア仙台駅前	平成20年7月1日	184
リッチモンドホテル秋田駅前	平成21年1月9日	198
リッチモンドホテル成田	平成21年6月1日	207
リッチモンドホテル鹿児島天文館	平成21年7月1日	125

今後の開業予定:

リッチモンドホテル青森(177室)

平成21年12月8日

fine food is our business

注意事項

- ・ 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- ・ 本資料に記載している四半期純利益については、四半期純損失の場合に▲で表示しております。
- ・ 本資料に記載している第3四半期については、対象年の連結累計期間として表示しております。

本資料に関する問い合わせ先：

ロイヤルホールディングス株式会社 財務企画部

電話：03-5707-8873 藤岡 / 鹿又(かのまた)

fine food is our business